住所　茨城県つくば市古来1472番地２
　馬采希　昭和39年10月26日生
住所　福岡市早良区百道浜３丁目９番33―2107号
　鄧連紅　昭和44年３月31日生
住所　東京都板橋区栄町19番18―308号
　張昊　平成７年７月２日生
住所　長崎市宿町179番地４
　楊森　昭和61年４月15日生
住所　名古屋市港区野跡２丁目１番５号
　劉春慧　平成４年４月14日生
住所　大阪府八尾市老原８丁目８番地１
　朱宏宇　昭和62年10月11日生
住所　大阪府東大阪市楠根１丁目10番12号
　金英植　昭和42年２月19日生
住所　大阪市東成区神路３丁目２番23号
　文相根　昭和31年９月29日生
　姜英子　昭和35年７月５日生
　文沙織　昭和61年５月19日生
　文雄嗣　昭和63年４月27日生
住所　東京都新宿区市谷台町14番６号
　金香紀　昭和56年５月17日生
住所　埼玉県三郷市中央１丁目２番地１
　高成悦　昭和49年８月27日生
　玄美和　昭和46年２月28日生
　高成龍　平成12年３月１日生
住所　千葉県市川市高谷２丁目10番１号
　胡鵬　昭和56年９月26日生
住所　名古屋市緑区高根山１丁目1311番地
　胡勁松　昭和47年１月25日生
住所　名古屋市天白区中平２丁目1108番地
　尹孝陽　昭和52年１月５日生
住所　名古屋市中川区尾頭橋３丁目18番26号
　金節子　昭和38年２月３日生
住所　福岡市中央区舞鶴１丁目８番23―705号
　鄭映子　昭和50年12月16日生
住所　東京都足立区関原２丁目２番14号
　鄭文枝　昭和31年７月31日生
住所　東京都足立区綾瀬７丁目15番12―515号
　鄭三枝　昭和33年６月24日生
住所　東京都足立区綾瀬７丁目15番２―515号
　鄭凡海　平成２年10月26日生
住所　兵庫県西宮市櫨塚町３番７―203号
　尹敬仁　昭和60年５月８日生
住所　兵庫県加古郡稲美町国岡681番地４
　グェン・バン・ビン　昭和54年２月２日生
住所　静岡県焼津市小土861番地１
　鄭史乃　平成４年10月23日生
住所　大分市中央町３丁目１番４―2104号
　卞耕平　昭和61年６月29日生
住所　大分県中津市大字永添358番地３
　卞玄基　昭和63年８月20日生
住所　京都府八幡市橋本北ノ町59番地14
　曹崢　昭和51年11月15日生
　曹銘恩　平成20年１月18日生
住所　京都府長岡京市井ノ内横ケ端１番地33
　金成子　昭和61年９月２日生
住所　京都市南区東九条河辺町34番地
　唐一書　昭和62年４月５日生
住所　東京都江東区東陽１丁目24番１―701号
　申晶浩　昭和56年３月７日生
住所　島根県出雲市今市町北本町２丁目５番地10
　權眞茂留　昭和46年12月15日生
住所　名古屋市東区豊前町３丁目32番地
　楊帆　昭和42年10月24日生
　徐欣瑩　平成14年３月24日生
住所　愛知県東海市荒尾町狐狭間30番地１
　姜潤華　昭和49年２月20日生
　嚴利奈　平成12年11月17日生
　嚴怜奈　平成15年４月18日生
　嚴侑希　平成17年11月６日生
住所　愛知県春日井市出川町５丁目18番地18
　陳玲子　昭和54年４月29日生
住所　愛知県豊橋市東小鷹野１丁目14番地13
　アドリアナ・タンジ　昭和63年10月６日生
住所　名古屋市北区楠味鋺２丁目210番地
　李茉由　昭和58年６月24日生
住所　愛知県知立市桜木町桜木43番地
　金ユカリ　昭和36年11月２日生
住所　静岡県湖西市鷲津2250番地３
　呂鴻伯　平成６年12月29日生
住所　東京都新宿区中落合２丁目14番19号
　姜美奈　昭和56年５月14日生
住所　東京都練馬区富士見台３丁目７番21号
　劉天陽　昭和54年１月１日生
住所　東京都足立区江北４丁目29番12―618号
　姜蓓莉　昭和53年12月17日生
住所　静岡市清水区堂林２丁目19番１号
　李昌宏　昭和46年９月９日生

○外務省告示第四百四十号

平成二十七年十一月四日にリロングウェで、カムズ国際空港ターミナルビル拡張計画のための贈与に関する次の概要の書簡の交換がマラウイ共和国政府との間に行われた。

1　協力の目的及び内容　カムズ国際空港ターミナルビル拡張計画を実施するために必要な生産物及び役務の購入
2　贈与の限度額　三十六億七千五百万円
3　贈与の供与期限　平成三十三年十二月三十一日まで
4　署名者
　日本側　西岡周一郎在マラウイ大使
　マラウイ側　ゴダール・エドワード・ゴンドウェ財務・経済計画開発大臣

平成二十七年十二月二十一日
　　　　外務大臣　岸田　文雄

○外務省告示第四百四十一号

平成二十七年十二月八日にアクラで、アクラ中心部電力供給強化計画のための贈与に関する次の概要の書簡の交換がガーナ共和国政府との間に行われた。

1　協力の目的及び内容　アクラ中心部電力供給強化計画を実施するために必要な生産物及び役務の購入
2　贈与の限度額　四十三億五千七百万円
3　贈与の供与期限　平成三十二年十二月三十一日まで
4　署名者
　日本側　吉村馨在ガーナ大使
　ガーナ側　ハナ・セルワ・テテ外務・地域統合大臣

平成二十七年十二月二十一日
　　　　外務大臣　岸田　文雄

○外務省告示第四百四十二号

平成二十七年十二月八日にアクラで、セコンディ水産業振興計画のための贈与に関する平成二十六年四月二十九日付けの取極の修正に関する次の概要の書簡の交換がガーナ共和国政府との間に行われた。

1　内容　贈与の限度額を「二十一億六千九百万円」に改める。
2　署名者
　日本側　吉村馨在ガーナ大使
　ガーナ側　ハナ・セルワ・テテ外務・地域統合大臣

平成二十七年十二月二十一日
　　　　外務大臣　岸田　文雄

○外務省告示第四百四十三号

平成十七年十月十九日にパリで採択された「スポーツにおけるドーピングの防止に関する国際規約」の附属書Ⅰは、同規約第三十四条の規定に従い、次のように改正され、その改正は、同条の規定により平成二十八年一月一日に効力を生ずる。

（平成二十七年十一月十七日付け国際連合教育科学文化機関事務局長書簡）

平成二十七年十二月二十一日
　　　　外務大臣　岸田　文雄

附属書Ⅰの題名を次のように改める。

　附属書Ⅰ　二千十六年の禁止表（二千十六年一月一日に効力を生ずる世界ドーピング防止規範）

S1　1(b)中「(三ベーターヒドロキシ―五アルファ―アンドロスタン―十七―オン)」を「、三ベーターヒドロキシ―五アルファ―アンドロスタン―十七―オン」に改める。

S2　1中1.1を次のように改める。

1.1　赤血球生成刺激剤（ＥＳＡｓ）（次のものを含む。）
　ダルベポイエチン（ｄＥＰＯ）
　エリスロポイエチン（ＥＰＯ）
　ＥＰＯ―Ｆｃ
　ＥＰＯ擬似ペプチド（ＥＭＰ）（例えば、ＣＮＴＯ五三〇、ペギネサタイド（ヘマタイド））
　メトキシポリエチレングリコール―エポエチンベータ（持続性エリスロポイエチン受容体活性化剤（ＣＥＲＡ））

S2　1中1.2を次のように改める。

1.2　非赤血球生成ＥＰＯ受容体作用剤。例えば、
　ＡＲＡ―二九〇
　アシアロＥＰＯ
　カルバミル化ＥＰＯ

S2　3中「トリプトレリン」を「リュープロレリン」に改める。

S2　5を次のように改める。

5　成長ホルモン（ＧＨ）及びその放出因子（次のものを含む。）
　成長ホルモン放出ホルモン（ＧＨＲＨ）及びその類似体（例えば、ＣＪＣ―一二九五、セルモレリン、テサモレリン）